

公園内で見られる植物

写真は10月20日(土)

自然観察会で見られた
植物です



アオツツラフジ (ツツラフジ科)

果実／核果。直径6～7ミリの球形で10～11月に粉白を帯びた黒色に熟す。



クサギ (クマツツラ科)

果実／核果。10～11月に熟すと光沢のある藍色になる。核は4個で、合着して球形になっている。



カマツカ (バラ科)

果実／ナシ状果。10～11月に赤く熟す。果実は薄甘い。



イナカギク (キク科)

日当たりのよい山地に生える多年草。花期9～11月



コバノガマズミ (スイカズラ科)

果実／核果。長さ 5~7 ㎖の卵球形で、9~11 月に暗赤色に熟す。



ツルアリドオシ (アカネ科)

果実は液果で球形となり、赤く熟し、直径 8 ㎖ほど、頂に 2 花のあとが残る。



イヌホオズキ (ナス科)

花期／8～10月。別名バカナス。ホオズキやナスに似ているが役にたたないことによる。



コウヤボウキ (キク科)

花期／9～10月。山地の日当たりのよいやや乾いたところに生える小低木。



ツルグミ (グミ科)

花／10～11月、葉腋に淡褐色の花が数個垂れ下がってつく。



ノブドウ (ブドウ科)

果実は直径6～8mmの球形の液果で、淡緑色、紫色、碧色などになるが、食べられない。